

1. 課題名

好中球減少患者における抗好中球抗体の検出と特性に関する検討

2. 担当科 申請者

小児科 酒井 秀政

3. 研究期間

倫理審査委員会承認日 から 2035年3月31日

4. 目的

Immunocomplex Capture Fluorescence Analysis(ICFA)法や、蛍光ビーズ法、および顆粒球免疫蛍光試験(GIFT-FCM 法)と比較検討することで、好中球減少症に関与する好中球抗体(HNA)の検出性能の向上、および最適な検出アルゴリズムの開発を進めること。

対象：2029年3月末までに免疫性好中球減少症が疑われた患者さん

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：診療録、血清 など

提供方法：郵送

6. 研究代表者

広島大学病院 小児科 講師 唐川修平

7. 倫理審査委員会

本研究の実施については令和6年3月14日に当院医学系研究等倫理審査委員会にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院

研究責任医師： 小児科 酒井 秀政

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

電話番号： 054-253-3125（代表）

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp